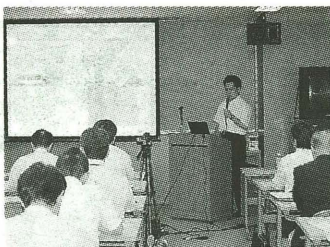


# BCPの導入事例紹介

豊橋で地震  
防災セミナー

豊橋商工会議所とNPO

法人・東海リスクマネ  
ジメント研究会（彦坂高



自社のBCP取り組み  
事例を報告する内山幸  
司社長

司理事長）は20日夜、豊

橋商工会議所で地震防災

セミナーを開催。企業経

営者や防災担当者ら40人

近くが参加した。

セミナーでは、新潟県

中越沖地震現地視察報告

や、BCP（事業継続計

画）の導入事例、緊急地

震速報の現状の講演など

が行われた。

豊橋市消防本部防災対

策課の小久保将生氏は、

同地震発生から13日後の

7月28、29日に現地を視

察。映像を使って被災状

況を報告した。

小久保氏は「倒壊した

家屋などの様子から、た

て揺れが激しかったこと

がわかる」と話し、1階

部分がつぶれている家や

寺院の写真を見せた。そ

の上で柱や筋交いの強度

不足を指摘。この地域で

も耐震化が必要と訴え

た。

BCP導入例として、

豊橋設計（同市大岩町）

の内山幸司社長が報告。

内山社長は「中小企業では、まずできることから対策を立てる」とし、安

否確認対策、事業所のガ

ラス飛散防止や書棚の転

倒防止、データのバック

アップ、被災後の業務再

開体制を紹介した。

同研究会彦坂理事長

は、10月1日から気象庁

が一般向けにも情報を流

す「緊急地震速報」につ

いて講演。速報を受信す

るための端末機を紹介

やすでに対応している企

業の紹介、自治体の取り

組み状況などを紹介し

た。